

AIが最適投資提案

CAP、米社とアプリ開発へ

キャピタル・アセット
ト・プランニング(C
AP)は2024年1
月に少額投資非課税制
(NISA)が拡充

されることを踏まえ、
生成人工知能(AI)
を活用して証券投資の
提案を支援するアプリ
の開発に着



証券投資提案支援アプリの画面イメージ

手した。7月に資本提
携した米Awakapp
p(デラウェア州)と
共同で、9月末をめぐ
にスマートフォン向け
アプリを開発する。証
券会社や銀行、資産運
用の専門アドバイザー、
会計事務所などを
対象に年内の発売を目
指す。

AwakappはA
Iと脳科学の研究など
で実績を持つ塩飽哲生
氏が22年に米国で創業
したスタートアップ。
CAPはAwakapp
pが第三者割当増資で
発行した新株のうち、
持ち分比率6・1%に
相当する分を引き受け
た。取得額は約310
0万円。

Awakappが持
つAIの知見と、税務
や資産分析などで培っ
てきたCAPのアルゴ
リズム(計算手順)を
かけ合わせることで、
個人の資産形成と資産
管理に必要な利便性の
高い助言・支援システ
ムを共同開発する。

具体的には、利用者
との対話機能は米オー
ブンAIの生成AI
「チャットGPT」を
用い、投資提案に必要
なシミュレーションな
どはCAPが持つ計算
エンジンで別途処理す
る。利用者はスマホや
タブレット端末の画面
上でチャットGPTの
問いかけに答えるだけ
で、一人ひとりに合っ
た最適な投資提案を得
られる。

新NISAでは投資
枠が拡充される。年間
投資上限額は従来の一
般NISAに当たる成
長投資枠が現行比2倍
の240万円に、つみ
たてNISAに相当す
るつみたて投資枠は同
3倍の120万円とな
り、併用も可能。非課税
保有限度額は最大18
00万円に拡大する。
CAPはAwakappとの資本提携で、
人生100年時代に向
けた若年層の資産形成
を円滑化するための金
融教育なども検討する
予定。相続・財産承
継、各種保障などを含
め、健全な資産運用に
役立つ分野への生成A
Iの活用を模索する。